

平成29年度第1回茨城県内4機関公共工事入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成29年11月16日(木) 筑波大学本部アネックス棟2階会議室4	
委員	委員長 堀越 智也(弁護士) 委員 岩瀬 武(つくば市建設部次長) 委員 小森 幹夫(公認会計士)	
審議対象期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日	
抽出案件(合計)	5件	備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。 「建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件」の審議については、各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。 講評後に委員の再任を依頼し、堀越委員、小森委員から承諾を得た。岩瀬委員は改めてつくば市に推薦依頼をすることとした。なお、輪番により来年度の審議案件の抽出を小森委員に依頼した。
工事(小計)	4件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	2件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	2件	
設計・コンサルティング業務(小計)	1件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0件	
一般競争入札	1件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別 紙

質 問	回 答
<p>1. 茨城県内 4 機関において発注した建設工事について (事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2 年前位まで一般競争入札について業者が集まらずに不調・不落が多いと聞いていたが、平成 2 8 年度はどのような外部環境だったのか。改善はされたのか。 <p>2. 茨城県内 4 機関において発注した設計・コンサルティング業務について (事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>3. 審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について (事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>4. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議</p> <p>(1) 一般競争入札 【筑波大学：(再公告) 附属坂戸高等学校柔剣道場新営機械設備工事】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員の意見を踏まえ、不調・不落については、各機関とも競争参加資格（等級、地域等）の見直しを行い、改善されたと思う。 ・ 最近は、工事発注時期により応札者数の増減が出てきており、更なる競争参加資格の検討をする必要があると感じている。 ・ 筑波大学では、平成 2 8 年度に不調が 2 件あったが、競争参加資格（等級、施工実績）を見直して再公告のうえ、契約した。

別 紙

質 問	回 答
<p>・最初に公告した時に参加できる業者は、何社位あったのか。</p> <p>・抽出案件の機械設備工事と附属坂戸高等学校柔剣道場新営工事、附属坂戸高等学校柔剣道場について、全体像と関係を教えて欲しい。</p> <p>・最初の公告と再公告の予定価格は同額なのか。</p> <p>(2) 一般競争入札 【筑波技術大学：天久保地区総合研究棟新営機械設備工事】</p> <p>・1社しか参加しなかった要因として何が考えられるか。等級はA、B、C等級まで幅を広げているが。</p> <p>・理由書の事後的な調査・分析改善策として、公告期間を長く設定するとか、近隣地域も含めて検討を行うとあるが、公告期間はどの位を考えているのか。</p> <p>・東京オリンピックの影響を考えると千葉、埼玉、東京や北関東の他にもう少し地域を広げる検討はしないのか。</p>	<p>・競争参加資格として「関東地区に本店、支店、営業所が所在すること」としており、相当数になる。</p> <p>・柔剣道場は元々あった建物を取り壊して新しく造ったものである。機械設備工事はトイレや換気扇等の新設工事であり、建築工事と別に発注している。原則として建物と別に分離発注している。</p> <p>・工期が短くなった分、予定価格を減額している。</p> <p>・東京オリンピックの影響を受けて業者が集まらなかったのではないかと考えられる。</p> <p>・公告期間は通常10日位としているが、20日程度にするとかの検討が必要と考えている。</p> <p>・遠くから作業員が来ると宿泊費、旅費、コスト等が増えて、一般管理費に上乘せすることも想定できるので、関東地区から広げるとは一概に安くなるとは考えられない。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>(3) 随意契約 【高エネルギー加速器研究機構：高エネ研（吾妻）職員宿舎806号棟等エレベーター設備改修工事】</p> <p>・文部科学省から通知が出ているので、随意契約としているが、実態はどうか。安全性の部分から他の業者が入る余地はないのか。</p> <p>・コストの面では入れ替えより安いのか。</p> <p>・全体状況として随意契約の比率、1者入札の比率が、前年度と比較して変化しているのか検証した資料はあるのか。また、数値目標はあるのか。</p>	<p>・他の業者が入ることはないと思う。既存を利用することになるので、それ以外の部品が決まってしまうと他の業者が入る余地がなくなる。また、事故があった場合に、責任の所在の問題が生じるので、他社は参加しないと思う。</p> <p>・本案件の場合は安いと思う。新築の建物で何基か設置するような場合は、スケールメリットや毎年の法令点検業務が発生するので安くなると思うが、今回のような場合は、他のメーカーも参加しづらいと思う。</p> <p>・報告対象工事が250万円を越える工事であり、各機関とも毎年の予算額が異なり工事件数が変わるので、比較検討してはいない。1者入札を減らすよう各機関とも努力しているが、数値目標は定めていない。</p>
<p>(4) 随意契約 【高エネルギー加速器研究機構：高エネ研テント倉庫膜張替工事】</p> <p>・強風で膜が吹き飛ばされたということで、自然災害であるから免責だと思うが、メーカー保証はどのようになっているのか。</p>	<p>・平成14年度建築のものであり、テント膜のメーカー保証は10年となっている。テント膜が飛ばされた経緯としては、テント膜が野ざらしで紫外線劣化によりどこかに穴が開いたところに、台風による強風で</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>・このような事故はよくあるのか。頻発するようであれば、それなりに対策を取らなければならないが。</p> <p>・このメーカーは大手なのか。</p> <p>(5) 一般競争入札 【筑波技術大学：天久保地区総合研究棟新営工事監理業務】</p> <p>・本件は、設計した業者が監理業務も取ったものなのか。低い落札価格であるが、設計をした業者は入札に参加したのか。</p> <p>・予定価格の積算はどうだったのか。</p> <p>・コンサルタント業務はほとんどが人件費だと思うが、業務は適正にできたのか。</p> <p>5. その他 指名停止等の措置状況について (事務局より説明)</p> <p>・筑波大学が指名停止とした業者の他に応札者はいたのか。</p> <p>・指名停止の基準はあるのか</p>	<p>広がって破損したものである。</p> <p>・初めてである。昨今、台風の回数が増え、風速も強くなっているため、何らかの対応を考えていかなければならないと思う。</p> <p>・テント膜では大手メーカーである。</p> <p>・設計した業者は入札に参加したが落札しなかった。</p> <p>・予定価格の積算は、「官庁施設の設計業務等積算基準」に基づき適正に算出した。</p> <p>・まったく問題なかった。定例会議等にも出席してもらっていた。</p> <p>・第2位の業者と契約した。</p> <p>・文部科学省文教施設企画部長通知「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領」を準用している。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>6. 苦情処理会議への申立状況について (事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none">・特になし <p>7. 講評 (堀越委員長)</p> <ul style="list-style-type: none">・今回、抽出した案件については、適正に処理してされていると感じた。 <p>(岩瀬委員)</p> <ul style="list-style-type: none">・一般競争入札での1者入札は気になるところである。今後は、どうすれば複数者に参加してもらえるか考えながら手続きを進めて欲しい。 <p>(小森委員)</p> <ul style="list-style-type: none">・1者入札は止むを得ない状況の場合は仕方ないと思うが、出来る限り競争条件を確保して日々の業務に当たって欲しい。また、テントの件に関連して、日常メンテナンスを含めて、自然災害に対する指針等が整備されれば良いと思う。	